

目標達成計画

事業所名: グループホーム みのり

作成日: 平成 24 年 1 月 13 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	家庭から集団生活の場に入るといことで、入居当初に戸惑いを覚える方も少なくない。生活環境が大きく変わってしまうため、ストレスを最小限に抑える配慮が必要である。	入居してからも馴染みの生活に近づけるため、自由に過ごせる空間の確保と、賑やか過ぎない周囲の環境づくりを徹底しつつ、入居者がスムーズにホームに馴染めるよう、職員が温かな気持ちで係わる姿勢を持ちたい。	入居前訪問の時の様子や、入居時のアセスメント情報を職員がしっかり把握し、入居者が混乱しないよう、統一した対応を徹底する。また、ホームに慣れてもらうことを焦らず、受容の姿勢で係わり、個々の職員がゆっくり信頼関係を築いていく。	1～6ヶ月
2	29	ご家族、親族の方以外には日常的に外部との接触はまだ少なく、地域資源を活用できていない。	買い物に出たり、商店の人との関係だけではなく、ホームに来訪してもらう形での関係づくりも行いたい。	ボランティアの担当者を決め、窓口をつくり、町内の方や、地域のボランティア活動を行っているところに働きかけ、入居者の希望するもの(音楽・傾聴ボランティアなど)を活用してみたい。	
3	38	一人一人の生活のペースを大切にしているが、まだまだ希望するところがある方もいる。	夕食や夜の外出希望があり、現段階では日中のみの外出で、少ない時間しか対応できておらず、全て思う通りの外出は出来なにかもしれないが、歩み寄っていきたい。	寒くなってきて本人の体調などで難しい部分もあるが、勤務者の時間を考え、夜や外出の希望があれば検討し、それに合わせた職員の対応を行う。	
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。